

令和2年度京都大学法学部
第3年次編入学試験問題

論 文

試験時間 13:30 ~ 16:00

※注意事項

- ・係員が試験開始の合図をするまで、問題を見ないこと。
- ・問題用紙は試験終了後、持ち帰ること。
- ・問題は第一問と第二問からなり、全ての問題に解答すること。
- ・解答用紙は第一問と第二問別々であるので、間違えないように解答すること。
- ・問題用紙は下書きに使用してもよい。

第一問

以下の文章を読んで、(問)に答えなさい。

P幼稚園では、年少、年中、年長の各年次にそれぞれ10人の園児を受け入れている。園には、園の行事を支援し、園児やその家族の親睦を深めることを目的とする保護者会があり、入園時に園児の保護者が必ず加入する。保護者が複数いれば、そのうちの1人が加入すればよく、随時、交代できる。また、複数の年次に子どもが通っていれば、各年次で1人が会員になる必要があるが、1人の保護者が複数の年次の会員を兼任することは認められている。保護者会規約には、保護者会役員に関する以下の規定がある。

第2条1項	保護者会には、役員を置くものとする。
2項	役員は、各年次から2名ずつ選出する。
3項	役員は、その互選により、以下の職務の担当者を決める。
会長1名	保護者会の運営を統括し、保護者会を代表して園と協議する。
副会長1名	会長を補佐し、必要に応じて会長の代理を務める。
会計1名	保護者会費の徴収およびその管理を行う。
庶務1名	会議の議事録を作成し、保護者会関係の書類や配布物の管理を行う。
広報1名	季節ごとに園や保護者会活動の様子を伝える園便りを発行する。
企画1名	園の教職員と保護者の親睦を深めるための行事を企画する。

役員になれば、2ヶ月に1度、平日午前中に、2時間程度の会議に出席しなければならないほか、それぞれの役目に応じて、活動時間の捻出が必要となる。

さて、ある年次の保護者が、役員選出のために会合をもったところ、10人のうち9人が出席し、それぞれ以下のように述べた。なお、欠席者1人の欠席の理由は不明である。

「私は専業主婦ですが、今年、町内会の会長があたっていて、それで手一杯です。」

「うちは、子どもは一人ですが、共働きで私たち夫婦の帰りが遅く、子どもの送迎は年老いた義母に任せています。」

「私の帰りはいつも夕方5時頃で、片親です。」

「うちは、妻の帰りが遅く、私は専業主夫ですが、年老いた両親の介護もしています。」

「私たちは、外国から移住してきたばかりで、日本語もよく分かりません。」

「うちは、下の子が生まれたばかりで、まだ手がかかって。」

「私は、上の子の年次で役員をしました。共働きで大変だったけれども、知り合いも増えて、楽しかったです。ただ、何回もやりたいわけではありません。」

「私は、仕事が忙しくて会議に出席できないかもしれませんが、やりたいです。」

「私は専業主婦で、昼間は時間に融通が利きやすいのですが、体調が思わしくなく、会議への出席なども負担に感じます。」

(問) 上記のやりとりを参考に、役員を選出方法として考えられるものを複数挙げ、公正さおよび保護者会の円滑な運営の確保の観点から比較検討しなさい。ただし、保護者会の廃止や保護者会活動の内容の変更はできないものとする。

第二問

政治家が何度も当選を重ねることを多選という。多選を防ぐために任期制限を設けることには、どのような利点と欠点が考えられるかを述べなさい。